

特定非営利活動法人 全国女性会館協議会

2024 年度 事業報告

2024 年度、全国女性会館協議会（以下、「協議会」）は「研修事業」「情報事業」「相談およびコンサルティング事業」「全国大会事業」「連携（助成）事業」ほか、各種事業を事業計画に基づいて実施しました。

2024 年度の全国大会は 11 月 9 日、10 日の 2 日間、山形県男女共同参画センター チェリアにてチェリアフェスティバル山形 2024 との併催で実施しました。基調講演には内閣府政策統括官（前男女共同参画局長）・林伴子さんを迎え、「地域経済と女性～若年女性の人口流出をどう止めるか」をテーマにお話しいただきました。全国各地から 250 人を超える参加者を得ることができ、貴重な情報交換・交流の機会となりました。

防災・復興関連の事業としては「防災・災害対応における男女共同参画センター等の相互支援ネットワーク（相互支援ネット）」（内閣府委託事業）については、2 回の運用訓練を実施しました。運用訓練では、会員館による先進的な取り組みについての情報提供を行った後、登録者がそれぞれ作成している男女共同参画の視点を盛り込んだ啓発ツールや、能登半島地震を経て行った取り組みについて書き込んでいただくこととし、操作訓練と同時に実践的なノウハウの共有の機会としました。

国においては、計画実行・監視専門調査会のもとに設けられたワーキング・グループにおいて「男女共同参画センターにおける業務及び運営についてのガイドライン作成検討に関する提言」がまとめられ、第 6 次男女共同参画基本計画策定が始動するなどの動きがありました。協議会からは、上記ワーキング・グループと計画策定専門調査会に代表理事・納米恵美子が構成員ならびに委員として加わり、総会、理事会、役員懇談会をはじめオンラインサロンなどの機会にいただいた意見や会員アンケート調査の結果等を踏まえて、男女共同参画センターの現場からの声を国の施策へ反映させるべく努めました。

1. 研修事業

男女共同参画センター、女性センター、婦人会館等（以下、男女共同参画センター等）で働く職員や行政職員、NPO スタッフ等を対象に、男女共同参画の推進に資する実践的な各種研修を企画・実施しました。また、国立女性教育会館等関連機関との連携・協力による研修も行いました。

（1）地域における男女共同参画推進リーダー研修

独立行政法人国立女性教育会館が実施する「地域における男女共同参画推進リーダー研修」のうち、全国女性会館協議会提供プログラムを共催しました。また、プログラム全体の企画、講師、ファシリテーターの推薦等に協力しました。

＜全体プログラム＞

実施日	2024 年 5 月 15 日（水）～6 月 17 日（月）
実施方法	オンライン開催
主催	国立女性教育会館

＜全国女性会館協議会提供プログラム＞

実施日時	2024 年 6 月 7 日（金）13 時 30 分～16 時
実施方法	オンライン開催

実施内容	事例報告・グループワーク
テーマ	「防災を切り口とした地域の女性リーダー育成・発掘・支援の仕方」
参加者数	42 人

（２）減災と男女共同参画 研修推進センター共催 「防災と男女共同参画に関する事業推進のためのオンライン人材育成研修」

発災時に、男女共同参画の視点で被災地にアドバイスや情報提供を行うなど、効果的な役割を果たすことができる人材を育成することを目的とした研修を実施しました。

実施日	2024 年 12 月 3 日（火）、17 日（火）
実施方法	オンライン開催
実施内容	講義・ワークショップ
参加者数	13 人

（３）男女共同参画事業に携わる方のための基礎・実践研修

男女共同参画センター等の職員や行政職員、NPO スタッフ等で、はじめて男女共同参画事業を担当する方および改めて学び直しをしたい方を対象に、男女共同参画の視点をもって事業を推進していくための基礎知識と実践力を身につける研修を実施しました。2024 年度は越谷市男女共同参画支援センターの協力のもと実施することができました。

実施日	2025 年 2 月 4 日（火）～5 日（水）
実施会場	越谷市男女共同参画支援センター「ほっと越谷」
実施方法	対面開催（基調講演のみ対面とオンラインのハイブリッド）
実施内容	講義・ワークショップ
講義	「事業企画に役立つアンテナの立て方」 松尾亜紀子さん（株式会社エトセトラブックス代表）
参加者数	対面参加 6 人（その他基調講演のオンライン参加 7 人）

（４）「男性対象」もしくは「男性にとっての男女共同参画」をテーマとした研修

2024 年度より男女共同参画センターで実施する「『男性対象』もしくは『男性にとっての男女共同参画』をテーマとした研修」をはじめました。今年度は世田谷区立男女共同参画センターらぷらすを会場に「男性向け講座の企画ヒントを学ぶ」と題して対面開催で実施しました。

実施日	2024 年 12 月 14 日（土）10 時～17 時 30 分
実施会場	世田谷区立男女共同参画センターらぷらす
実施方法	対面開催
実施内容	講義・ワークショップ
参加者数	14 人

2. 情報事業

男女共同参画センター等の管理運営および事業の企画・実施に役立つ情報を収集し、ホームページを通じて提供しました。

(1) ホームページの運用

会員館の職員募集情報、協議会が実施した調査結果報告等を提供しました。

(2) フェイスブックの運用

協議会の研修報告および会員館の活動報告や男女共同参画に関する情報発信を行いました。

(3) 会員館メーリングリストの運用

会員相互の情報交換、意見交換を活発に行うために会員館メーリングリストの活用をはかりました。

(4) オンラインサロンの開催

気軽に情報交換することを目的とした会員限定のオンラインサロンを3回開催しました。

【第1回】

実施日 2024年4月9日(火) 19時～20時
実施方法 オンライン開催
テーマ 「聞きたい！知りたい！LGBTQに関する事業について」
情報提供者 薬師実芳さん(認定NPO法人 ReBit 代表理事)
参加者数 20人

【第2回】

実施日 2024年9月25日(水) 11時～12時
実施方法 オンライン開催
テーマ 「男女センターにおける業務及び運営についてのガイドライン作成に向けた提案の内容について」
情報提供者 納米恵美子(全国女性会館協議会代表理事)
参加者数 25人

【第3回】

実施日 2025年2月7日(木) 11時～12時
実施方法 オンライン開催
テーマ 「2025年度事業に応募してみよう」(協議会実施の公募事業の説明)
参加者数 10人

3. 相談およびコンサルティング事業

会員館が直面する個別の課題解決に向けての相談、コンサルティングを実施しました。具体的には講師情報の提供や男女共同参画センター等の事業委託、管理・運営に関する会員からの個別の相談に応じました。

4. 全国大会事業

会員相互の情報交換・意見交換と研究協議を目的として、年に一度会員館との共催で全国大会を実施しています。2024年度は第68回全国大会を山形県男女共同参画センターと共催で実施しました。基調講演、パネルディスカッションのほかに、2024年度より、事業企画大賞に代わり

「“スライド1枚で見せる”イチオシ事業」の募集及び表彰を行いました。また2日目には、3つの分科会および全体会を実施しました。

＜第1日目＞

実施日 2024年11月9日（土）

実施場所：山形県男女共同参画センターチェリア

実施方法：対面およびオンライン

基調講演：「地域経済と女性～若年女性の人口流出をどう止めるか～」

林伴子さん（内閣府政策統括官、前男女共同参画局長）

会場参加者：251人（一般参加者182人含む）

オンライン参加者：34人

情報交換会：64人

＜第2日目＞

実施日 2024年11月10日（日）

分科会1「ジェンダー視点からみた地方若者の生きづらさとは？」

分科会2「みんなの意識にジェンダーの視点を～ジェンダーカードの可能性～」

分科会3「防災・減災とジェンダー～男女共同参画センターで何ができるのか～」

参加者：105人

5. 連携（助成）事業

（1）内閣府委託「防災・災害対応における男女共同参画センター等の相互支援ネットワーク（相互支援ネット）の運営に係る業務」

2021年より内閣府の委託で実施している事業です。全国の男女センターの共助の仕組みを強化し、大規模災害発生時に、被災状況や女性のニーズについて、被災地の男女センターからの情報を本部事務局が集約・発信し、被災地の救援ニーズに応じて、被災地外の男女センターが物資、情報等を調達・提供する体制「相互支援ネットワーク」（通称：相互支援ネット）を運営しました。

① 年間の災害発生時のスレッド立ち上げ数：7件、投稿数15件

② オンライン研修・動作確認訓練の実施

「相互支援ネット」の目的および使用方法を確認することを目的として、登録機関向けにオンライン研修を2回実施しました。

【第1回訓練】

実施日時：2024年7月26日（金）14時～15時

形式：Zoomを用いて実施、HP「相互支援ネット」上で開催

内容：講義と動作確認訓練の2部構成

＜講義＞「能登半島地震の被災地支援を経験して」

情報提供者：沢田 薫さん（一般財団法人大阪男女いきいき財団 理事兼事務局次長）

＜動作確認訓練＞操作方法説明・シミュレーション

訓練用トピック：自センターで作成している啓発ツールについて

参加機関：168機関

その他：訓練に参加できなかった機関のために、講義内容を録画し、7/31～8/14 まで
YouTube 配信を実施、視聴回数 126 回

【第 2 回訓練】

実施日時：2024 年 12 月 11 日（水）14 時～15 時

形式：Zoom を用いて実施、HP「相互支援ネット」上で開催

内容：講義と動作確認訓練の 2 部構成

〈講義〉川崎市男女共同参画センターの防災への取組み紹介

情報提供者：脇本靖子さん（川崎市男女共同参画センター館長）

〈動作確認訓練〉操作方法説明・シミュレーション

訓練用トピック：能登半島地震を経て、各センターおよび所管課で取り組んだこと

参加機関：131 機関

その他：訓練に参加できなかった機関のために、講義内容を録画し、12/13～27 まで
YouTube 配信を実施、視聴回数 112 回

③ 「参考情報」の掲載

7 月に実施した動作訓練での書き込み内容をまとめて、トップページの「参考情報」に
情報を掲載しました。

掲載時期：2024 年 7 月

タイトル：防災・減災に関する啓発ツール

（2）日本テトラパック（株）助成「親子・子どもクッキングでシングルペアレントを応援事業」

日本テトラパック株式会社からの助成によって、環境問題への意識醸成およびシングル
で子育てをしている人を応援することを目的に、公募で採択された以下の 4 つの会員館で事
業を実施しました。

実施館・実施日・参加者数：

越谷市男女共同参画支援センター	2024 年 8 月 3 日（土）	7 組 14 人
大田区立男女平等推進センター	2024 年 8 月 4 日（日）	5 組 10 人
もりおか女性センター	2024 年 9 月 7 日（土）	8 組 16 人
川崎市男女共同参画センター	2024 年 11 月 4 日（月・祝）	8 組 22 人

6. 調査研究事業

（1）「連絡先調査」の実施

2023 年度まで実施していた「会員館現況調査」に代わり、設問を限定した調査を実施。

調査実施期間：2024 年 7 月 1 日～31 日

回収状況：メンバー施設 95 施設中、95 施設回答。回収数 100%

（2）全国女性会館協議会 会員アンケート調査の実施

会員の声を集約し、当法人の活動をより充実させていくために「会員アンケート」を実施
しました。

調査実施期間：2024 年 10 月 9 日～25 日

回収数：メンバー施設 61、個人会員 6 人回答

7. 人材情報ネットワーク事業

ホームページや会員館メーリングリスト等を活用し、会員館の要望に応じて今年度はのべ13団体の男女共同参画センター等のスタッフの募集・採用情報を発信しました。また、研修ならびにイベント等の情報提供を行いました。

8. 防災・復興関連事業

(1) 内閣府委託「防災・災害対応における男女共同参画センター等の相互支援ネットワーク（相互支援ネット）の運営に係る業務」（再掲）

2021年より内閣府の委託で実施している事業です。全国の男女センターの共助の仕組みを強化し、大規模災害発生時に、被災状況や女性のニーズについて、被災地の男女センターからの情報を本部事務局が集約・発信し、被災地の救援ニーズに応じて、被災地外の男女センターが物資、情報等を調達・提供する体制「相互支援ネットワーク」（通称：相互支援ネット）を運営しました。

① 年間の災害発生時のスレッド立ち上げ数：7件、投稿数15件

② オンライン研修・動作確認訓練の実施

「相互支援ネット」の目的および使用方法を確認することを目的として、登録機関向けにオンライン研修を2回実施しました。

【第1回訓練】

実施日時：2024年7月26日（金）14時～15時

形式：Zoomを用いて実施、HP「相互支援ネット」上で開催

内容：講義と動作確認訓練の2部構成

＜講義＞「能登半島地震の被災地支援を経験して」

情報提供者：沢田 薫さん（一般財団法人大阪男女いきいき財団 理事兼事務局次長）

＜動作確認訓練＞操作方法説明・シミュレーション

訓練用トピック：自センターで作成している啓発ツールについて

参加機関：168機関

その他：訓練に参加できなかった機関のために、講義内容を録画し、7/31～8/14までYouTube配信を実施、視聴回数126回

【第2回訓練】

実施日時：2024年12月11日（水）14時～15時

形式：Zoomを用いて実施、HP「相互支援ネット」上で開催

内容：講義と動作確認訓練の2部構成

＜講義＞川崎市男女共同参画センターの防災への取り組み紹介

情報提供者：脇本靖子さん（川崎市男女共同参画センター館長）

＜動作確認訓練＞操作方法説明・シミュレーション

訓練用トピック：能登半島地震を経て、各センターおよび所管課で取り組んだこと

参加機関：131機関

その他：訓練に参加できなかった機関のために、講義内容を録画し、12/13～27までYouTube配信を実施、視聴回数112回

③ 「参考情報」の掲載

7月に実施した動作訓練での書き込み内容をまとめて、トップページの「参考情報」に情報を掲載しました。

掲載時期：2024年7月

タイトル：防災・減災に関する啓発ツール

(2) 能登半島地震被災地を応援する活動支援金について

能登半島地震に対して、被災地を応援・支援する活動をしている団体を募集し、支援金を送付し、オンライン報告会を実施しました。

支援金送付団体募集期間 2024年4月1日～30日

審査会 2024年5月11日（土）

支援金送付額 10団体に一律20万円を送付

支援金送付団体 一般社団法人こども女性ネット東海
一般社団法人Colabo
一般社団法人富山県助産師会
一般社団法人Think Locally Act Globally
一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと
公益財団法人富山県女性財団
地域防災女性ファシリテーター・大阪
特定非営利活動法人ソシオキュアアンドケアサポート
特定非営利活動法人ハッピーウーマンプロジェクト
なみなみ団

オンライン報告会 2025年3月24日（月）14時～15時15分

オンライン報告会参加者数 28人

(3) 能登半島地震被災地訪問・支援活動について

常任理事2人が被災地である輪島市に入り、現地での支援活動および現地訪問を通して協議会としてできることを検討する機会としました。

支援活動および現地訪問日程：2024年7月27日～30日、2025年3月1日～2日

9. 会員拡大促進事業

安定した組織運営、基盤整備のために、会員拡大促進に取り組みました。

10. 運営関係

(1) 2024年度通常総会の開催

実施日 2024年6月7日（金） 10時～12時 オンライン開催

(2) 2024年度理事会の開催

第1回理事会：2024年6月5日（水） オンライン開催

第2回理事会：2024年11月9日（土） 対面開催 於）遊学館（山形県生涯学習センター）

第3回理事会：2025年3月17日（月） オンライン開催

（3）常任理事会の開催

定例常任理事会を毎月1回開催しました。4月は対面開催、それ以外はオンライン開催。

第1回常任理事会	2024年4月19日（金）	於）日本女子会館
第2回常任理事会	2024年5月23日（金）	
第3回常任理事会	2024年6月18日（火）	
第4回常任理事会	2024年7月26日（金）	
第5回常任理事会	2024年8月29日（木）	
第6回常任理事会	2024年9月25日（水）	
第7回常任理事会	2024年10月28日（月）	
第8回常任理事会	2024年11月27日（水）	
第9回常任理事会	2024年12月27日（金）	
第10回常任理事会	2025年1月27日（月）	
第11回常任理事会	2025年2月20日（木）	
第12回常任理事会	2025年3月24日（月）	

（4）事務メールの運用

事務連絡の効率化、経済化をすすめるため、事務メールを活用しました。

11. 会員の動向

団体会員が5団体退会、個人会員が4人退会、1人入会。2025年3月31日現在で、団体会員79、メンバー施設90（休会1施設含む）、個人会員33人、賛助会員1人です。

12. その他

国等の委員への参画状況

①防災推進国民会議

内閣府防災担当が組織している、国民普及啓発のための各界のプラットフォームである「防災推進国民会議」に団体として参画していると同時に、常任理事が議員として会議に出席しています。

②男女共同参画会議

男女共同参画社会基本法に基づく上記会議に代表理事が民間議員として参加しているほか、同会議のもとに設けられた「女性に対する暴力に関する専門調査会」ならびに「計画策定専門調査会」には委員として参加しています。